

## 重点検討項目(案)

## 重点点検分野名：大気環境保全に関する取組

重点検討項目①	広域的な取組を重視した大気汚染対策の取組
関係府省	環境省、経済産業省、外務省、国土交通省
検討内容の詳細	<p>平成25年1月頃から中国においてPM2.5による深刻な大気汚染が発生し、我が国でも一時的にPM2.5濃度の上昇が観測された。PM2.5による大気汚染について国民の関心が高まってきたことも踏まえ、PM2.5対策の更なる強化が必要である。また、光化学オキシダントの平均濃度は漸増傾向にあり、環境基準達成率は1%に満たない。</p> <p>PM2.5対策や光化学オキシダント対策については、都道府県単位又は国単位を越えた広域的な取組が重要であり、このような観点から、以下の項目について検討を行う。</p> <p>a) PM2.5に係る取組 【環境省】</p> <p>b) 光化学オキシダントに係る取組 【環境省、国土交通省】</p> <p>c) 東アジア地域における広域大気汚染に係る国際的な取組 【環境省、経済産業省、外務省】</p>

重点検討項目②	排出ガス、騒音などの自動車に起因する環境負荷の低減に向けた取組
関係府省	環境省、経済産業省、国土交通省、警察庁
検討内容の詳細	<p>自動車排出ガスによる大気汚染については、自動車の単体規制や自動車NOx・PM法、低公害車の普及促進により、全体としては改善傾向にあるが、NO2については、環境基準を達成していない地点が引き続き残存している。自動車騒音については、発生源対策等の実施により、環境基準の達成状況は全体として改善の傾向にあるが、依然として環境基準が達成されていない状況にある。</p> <p>環境的に持続可能な都市・交通システムの実現を目指しつつ、自動車に起因する環境負荷の低減に取り組むことが重要であり、このような観点から、以下の項目について検討を行う。</p> <p>a) 環境性能に優れた自動車の普及促進の取組 【環境省、経済産業省、国土交通省】</p> <p>b) 自動車単体規制の取組 【環境省、国土交通省】</p> <p>c) エコドライブや公共交通機関利用の促進等交通の環境負荷低減対策や未然防止対策などの総合的な取組 【環境省、経済産業省、国土交通省、警察庁】</p>